

令和5年第8回 教育委員会定例会会議録

佐野市教育委員会 教育長 津布久貞夫は、令和5年7月28日第8回佐野市教育委員会定例会を市民活動スペース AB に招集した。

1 出席委員は、次のとおりである。

教 育 長	職 務 代 理	長 者 員 員 員	津 布 久 貞 夫	内 田 圭 子	駒 形 忠 弘	伊 藤 郁 夫
教 委 委 委						

2 欠席委員は、次のとおりである。

なし

3 この会議の説明員は、次のとおりである。

教 育 部	長	赤 阪 英 明
教 育 総 務 課	長	大 竹 幸 子
学 校 適 正 配 置	長	川 村 山 和 大
学 校 管 理 育 課	長	村 岡 本 桂 馬
学 校 教 育 セ ン タ ー 所	長	浅 生 ま ゆ み
教 育 文 化 財 政 課	長	船 渡 川 貴 史
生 涯 学 習 課 社 会 教 育 係	長	生 形 和 彦

4 この会議の書記は、教育総務課 総務係長 澤口泰子、総務係 小椋真澄である。

5 付議事件

報告第1号	佐野市教育委員会に属する会計年度任用職員の任用について
議案第1号	令和6年度使用小学校用教科用図書及び令和6年度使用小・中学校特別支援学級用教科用図書の採択について
議案第2号	佐野市学校管理職員協議会との交渉事項の回答について

6 議事日程

日程第 1	会期の決定について
日程第 2	会議録署名委員の指名について
日程第 3	前回会議録の承認について
日程第 4	教育長報告事項について
日程第 5	報告第1号について
日程第 6	議案第1号について
日程第 7	議案第2号について

7 会議の要旨

開会時間 午後3時00分

津布久教育長 これより、令和5年第8回 佐野市教育委員会定例会を開会いたします。

それでは、お手元の議事日程のとおり進めてまいります。

まず、日程第1 会期の決定についてでございますが、本日1日間ということで、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

津布久教育長 ご異議ありませんので、本定例会の会期は、本日、1日間と決定いたしました。

津布久教育長 次に、日程第2 会議録署名委員の指名についてでございますが、本日7月28日の会議録は、駒形委員さんと伊藤委員さんをお願いいたします。

津布久教育長 次に、日程第3 前回会議録の承認についてでございますが、前回6月30日定例会の会議録につきましては、すでに各委員さんに送付して、ございますが、原案のとおりとすることで、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

津布久教育長 ご異議ありませんので、原案のとおり承認されました。

津布久教育長 次に、日程第4 教育長報告事項について、ご説明いたします。
(津布久教育長説明)

津布久教育長 只今の教育長報告事項について、ご質疑はございませんか。
伊藤委員さん

伊 藤 委 員 7月23日、日曜日に県の教育委員会で第三期県立高等学校再建計画の説明会が佐野で行われましたが、佐野の教育委員会からどなたか出席されたりとか、情報収集されたりとかってということはされていまずでしょうか。

津布久教育長 これについては、教育総務課長
教育総務課長 はい。わたくしのほうが、文化会館の小ホールのほうに、出席させていただきました。

お客様は約10名ほどという事で、今回の再編には安足地区は比較的影響がないという事なので、お客さんも少なかったのかなと思います。

以上です。

伊 藤 委 員 ありがとうございます。

津布久教育長 ほかにご質疑はございますか。

(なしの声あり)

津布久教育長 ご質疑もないようですので、日程第4の教育長報告事項を終わります。

--【報告第1号の審議】--

津布久教育長 次の日程第5 報告第1号についてを議題といたします。
事務局の説明をお願いします。

教育総務課長

教育総務課長 報告第1号について説明
津布久教育長 事務局の説明が終わりました。

この件につきまして、ご質疑はございませんか。

(なしの声あり)

津布久教育長

ご質疑もないようですので、お諮りいたします。
報告第1号につきましては、原案のとおり承認することで、ご異議
ございませんか。

(異議なしの声あり)

津布久教育長

ご異議なしと認めます。
よって、報告第1号は原案のとおり承認されました。

---【議案第1号の審議】---

津布久教育長

それでは、日程第6 議案第1号についてを議題といたします。
事務局の説明をお願いします。

学校教育課長

学校教育課長

議案第1号について説明

津布久教育長

事務局の説明が終わりました。

この件につきまして、ご質疑はございませんか。

茂木委員さん

茂 木 委 員

全ての教科書が検定を通っている中で、1社を決めていくっていうのは非常に大変な作業だったのではないかなと思っています。

そんな中、調査員さんですとか、各学校の現場は、真剣に検討してくれた結果が今日、表れているという事で、感謝したいと思います。

現在使用されている教科書、来年度から使用する教科書で、結果的に1教科だけ変わるという事になったと思います。

ただ、ほかのいくつかの教科でも調査員さんの考え、各学校での考えで、若干違いがあったり、接戦だったりとした部分があったと思いますので、ぜひそういった教科の場合、どんな話し合いが行われたのか、何かあれば教えていただければありがたいなと思います。

津布久教育長

その点について、学校教育課長お願いします。

学校教育課長

はい。今お話にありましたように、調査員の意見、調査した内容を踏まえた意見と、各学校の調査書に、隔たりがあるものもありました。

また、採択委員の皆様のほうのご意見もありましたけれども、基本的には学校の意見をやっぱり、重視するというのが大切なのかなというような事もありましたし、その部分につきましては、率直に調査員の方々にも質問を投げかけてみました。

そういった投げかけられた、質問の内容の答えを踏まえて採択委員の方々と話し合いをして、最終的には学校の意見を尊重した形になっておりますけれども、それぞれの教科そのような形で話し合いで選定された様な形になっております。以上です。

茂 木 委 員

ありがとうございます。

津布久教育長

ほかにございますか。

わたしのほうからよろしいですか。

どの教科書、ほとんどの教科書にQRコードが付いておりまして、社会、算数、理科、生活と、ほぼついてますね。

このQRコードの方の活用法の仕方等について何か採択協議会での議論になった点とかってありますか。

と申しますのが、非常にこれが付いた事によって、今、端末との連

携がはかりやすくなったという新聞報道ですけれども、一方で、教科はわからないですが、QR コードが多すぎて、先生方が全部活用するのは、負担が大きいのかなという報道もあったのを記憶しているんですね。

学校教育課長 これは、子どもたちの実態に応じて活用するものだと思うんですが、この QR コード等について何か協議がありましたら、教えてください。

はい。QR コードについて、やっぱり委員さんのほうも関心がありましたので、質問がありましたけれども、今回については、書籍、書面での教科書をしっかり選定していくという大きな方針がありましたので、特にそれを踏まえて、意見を交換するということにはなかったです。

けれども、ただ、教育長さんがおっしゃったように、教科書によっては、情報量があまりにも多すぎて、先生方が困ってしまっているんじゃないかという意見もあったり、情報が多すぎて、子どもの教科書の持ち運びにおいて、重いとか、軽いとかというところの話題にはありました。

津布久教育長 そのような所が話題としてあがっておりました。以上です。

その関連してもう一つなんですが、これまでも議会で、教科書が重すぎと。

それで、学校に置いていって良いという文科省の方もね、そのような通達が出たりして、何年か前に話題になったんですけれども、採択協議会等で、紙の教科書はもちろん私なんかは必要だと思うんですが、全部デジタルにしまって、端末一台に、教科書はそれでいいんだ、と、そういった話題というのは特に出なかったですか。

学校教育課長 はい。今回はそういった事は話題にはなりませんでしたが、紙の良さというか、そういったものはやっぱりあったかなと思います。

見やすさとか、デジタルでは子どもたちの中には入っていかない、視覚的に入っていても理解しにくいとか、紙媒体の方が線を引いたりとか、実際に手で触った感じですね、入りやすいとかっていうところはあるのかなと思いましたけれども。

津布久教育長 定着しやすいということですね。

学校教育課長 そうですね。

津布久教育長 私もそんな話をした時に、ある人から、災害が起きたとき、充電などができなくなると、端末の中に教科書が入っていても、見る事ができないと。

紙ベースのものなら、もし、前回の台風 19 号の時なども、休校した学校もありましたけれども、そして停電にもなりましたけれども、そういう時に使える。

だから、やっぱりあった方が良くのご意見をいただいたいたんですけれども、一方で重すぎてという話がありますので。

すみません、ありがとうございました。

ほかに何かございますか。

伊藤委員さんはどうでしょうか。

伊 藤 委 員 QR コードの話題を教育長さんが出してくださいましたけれども、QR コードの接続先も文科省の検定を受けているということなんですか。

知らなくて申し訳ないんですが、そこを教えていただければ。

津布久教育長	学校教育課長
学校教育課長	教科書協会の検定を通っているわけなので、きちんと確認されているのではないかと考えております。
伊 藤 委 員	わかりました。 先ほどの課長さんのお話ですと、基本的には今回の選定はあくまでも教科書の本文、つまり本文をしっかりやれば QR コードの出先のコンテンツはおまけ的な、要するにプラスアルファの部分であって、基本的には学校の先生の裁量で、授業で取り扱ったりとか、家でみてくださいねとか、そういう事になるという理解でよろしいのでしょうか。
学校教育課長	はい。その通りでございます。
伊 藤 委 員	ありがとうございます。
津布久教育長	ほかにありますか。 駒形委員さんはいかがですか。
駒 形 委 員	今、QR コードの音楽のやつをみてて。
津布久教育長	やられたんですか。いかがですか。
駒 形 委 員	面白いなと思って。結局、色んな事が書いてあるので。 各自が一つの端末を持っているから、全部自由に見られるという事ですよね。 一人一台持っているから見られるんだなと思ってみていて。 結構、聴くのが楽しみとか見てました。
津布久教育長	そうですか。ほかにございますか。 (なしの声あり)
津布久教育長	ご質疑もないようですので、お諮りいたします。 議案第 1 号につきましては、原案のとおり可とすることに、ご異議ございませんか。 (異議なしの声あり)
津布久教育長	ご異議なしと認めます。 よって、議案第 1 号は原案のとおり可決されました。

--【議案第 2 号の審議】--

津布久教育長	次に、日程第 7 議案第 2 号についてを議題といたします。 事務局の説明をお願いします。
学校教育課長	議案第 2 号について説明
津布久教育長	事務局の説明が終わりました。 この件につきまして、ご質疑はございませんか。
駒 形 委 員	駒形委員さん 質問ではないのですが、この交渉事項が令和 5 年 8 月 1 7 日と書いてありますが、来月ですか。
津布久教育長	はい。実際の交渉があって、回答を今回教育委員会にということで。
駒 形 委 員	事前の回答ということなんですね。わかりました。
津布久教育長	ほかにございますか。 私の方から一点よろしいですか。 10 ページの教育センターの回答の中で、国が 7 年後の 2030 年に 1 台に統一したいと、教員が使う 2 台を。 これはすごい画期的だと思うんですけど、確実に行われそうなので

すか。

教育センター所長

教育センター所長

はい。そのような報道はされているんですが、現在確認している情報では、ようやく今、東京とか、横浜とか、大都市の一部の所での実証実験が、ようやく始まった所だという風に聞いておりますので、2030年に間に合うかどうかかわからないですが、そのような考えを国では持っているという情報は得ております。

津布久教育長

はい。学校訪問してますと、校長先生方から、統合したほうが、本当に使いやすい、という事は何回か聞いていますので、また新しい情報があったら教えてください。

ほかにございますか。

(なしの声あり)

津布久教育長

ご質疑もないようですので、お諮りいたします。

議案第2号につきましては、原案のとおり可とすることに、ご異議ございませんか。

(異議なしの声あり)

津布久教育長

ご異議なしと認めます。

よって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

津布久教育長

以上で、本日の議事日程は全て終了いたしましたので、令和5年第8回 佐野市教育委員会 定例会を閉会いたします。

閉会時間 午後4時14分